

# 再描画を手動から自動に切り替える

ご存知でしたか?... 表示しているレイヤが少なく、レイヤの順番変更など、再描画処理がすぐに終わるような場合は、再描画のモードを手動から自動再描画に切り替えた方が便利です。

## 再描画を手動から自動に切り替えることで...

- 何か変更があれば自動で再描画されます。
- 再描画したいときに毎回 [再描画 (Redraw)] (V74:2008 以降では [リフレッシュ (Refresh)]) アイコンを押す必要がありません。
- 手動再描画の設定を簡単に自動再描画に変更できます。

[何か変更後に再描画 (Redraw after any change)] アイコンをクリックして、描画モードを手動から自動に切り替えます。



表示ウィンドウが既に開いている時に [何か変更後に再描画] アイコンをオン・オフすると、再描画モードの設定が切り替わります。

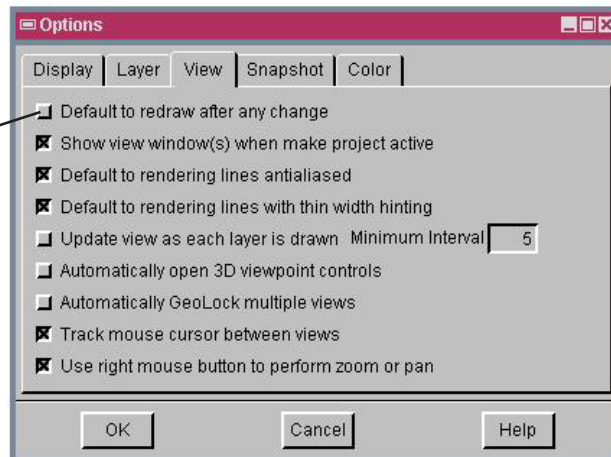
(V74:2008 以降このアイコンはなくなりました。)

## 自動再描画モード



[再描画] アイコンを押すと表示キャンバスが再描画されます。[何か変更後に再描画] アイコンがオンの時、このアイコンを使う必要はありません。

このトグルがオフの時、新規の表示ウィンドウでは [何か変更後に再描画] アイコンがオフになります。表示を再描画したいときは、[再描画] アイコンをクリックします。



この [オプション (Options)] ウィンドウは、〈表示マネージャ〉ウィンドウのメニューバーから [オプション (Options)] > [表示ウィンドウオプション (View Options)] を選んで開きます。

## 再描画を手動から自動に切り替える方法

開いている表示ウィンドウに対して：

- [何か変更後に再描画] アイコンをクリックしてオンにします。(V74:2008 以降このアイコンはなくなりました。)

表示ウィンドウを開く前であれば：

- 表示マネージャメニューから [オプション] > [表示ウィンドウ オプション] を選択します。エディタ - レイヤマネージャ (Editor-Layer Manager) メニューでは [セットアップ (Setup)] > [詳細設定 (Preferences)] を選択します。
- 開いたウィンドウで [表示 (View)] タブをクリックします。
- [変更後再描画するように設定する (Default to redraw after any change)] ボタンをオンにして自動再描画モードにします。

さらに知りたいことがあれば...

以下のテクニカルガイドをご覧ください：

ツールバーの機能  
(View Toolbar Features)

